令和７年２月21日

２０２４年度　学校教育アンケート保護者用　分析・考察

吹田市立藤白台小学校
校長　中田　美紀

平素より、本校教育活動に深いご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

さて、令和６年１１月に実施いたしました「学校教育アンケート」につきまして、結果がまとまりましたのでお知らせいたします。　５７５件の回答をいただきました。この結果を参考に、今後もさらに本校の教育活動の充実を目指してまいります。調査実施にあたりましてご協力ありがとうございました。

【各項目の（　）内の数値は昨年度のものです。】

①　教育方針、全般的なことに関して

１．　本校の教育目標・目指す子供像について知っている。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない
今年度（前年度）	10(23)	60(51)	26(16)	3(2)
総合	70(74)		30(18)	

本校の学校目標は、学校だよりやホームページに記載しております。今後もお便りや懇談会などを通してお伝えしてまいります。

２．　子供は学校に行くのを楽しみにしている。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない
今年度（前年度）	32(51)	53(34)	14(10)	1(4)
総合	85(85)		15(14)	

８５％の児童が楽しみにしていると答えている一方、そうでない子どもたちもいます。すべての子どもたちに寄り添い、活躍できる場を設定したり、学習のつまずきを解消できる取組を実施したりするなど、安心して登校できるよう努めてまいります。

②　授業・評価に関すること

５．子供は、授業が分かりやすいと言っている。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない
今年度（前年度）	23(40)	57(41)	19(12)	1(2)
総合変化	80(81)		20(14)	

今年度藤白台小学校では、「対話で考えを深める授業づくり」をテーマに研究を進めてまいりました。それをふまえ、「対話」に取り組むためには「自分の考えを持つこと」が第一歩となるため、特に今年度は一人ひとりが自分の考えをもつことに重点をおいて授業づくりに取り組んできました。８ 割程度の肯定的な意見を頂いている現状を維持できるよう、今後も研究に取り組んでまいります。一方で、２割程度の否定的な意見も頂きました。子どもたちが主体的に考えたいと思える授業づくりに取り組むとともに、一人ひとりが自分の考えを持てるよう個に応じた手立てを講じることにも尽力していきます。

１６．学校は、あゆみなどで、子供の学習の評価を伝えている。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない
今年度（前年度）	32(60)	64(34)	4(4)	0(1)
総合変化	96(94)		4(5)	

あゆみに対するアンケート結果は、９割以上の保護者から肯定的な回答を得ることができました。本校では、毎学期に子どもたちの学習などの頑張りを、あゆみとしてお渡ししています。あゆみには、各教科を細かい項目ごとに分けて評価をしています。子どもたちの頑張った成果や、来学期への課題を見取ることができるものです。今後も、あゆみを判断材料として、子どもたちの頑張りをご家庭でも支援する助けの一つとしていただけたら幸いです。評価につきましてはさくら連絡網にて配信しております『あゆみの見方』をご覧ください。

６．学校は、家庭学習の習慣化を図るために適切な課題（宿題）を出している。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない
今年度（前年度）	23(44)	66(40)	11(11)	1(3)
総合変化	89(84)		11(14)	

家庭学習の習慣化のため、学年の実態に合わせ、「国語」「算数」「音読」を中心に、毎日の宿題として課題を出しております。量については、負担に感じている、少なく感じている、内容についてなど様々なご意見をいただきました。また学年に応じて、自ら学ぶ習慣を身につけ、学習効果を高めることを期待し、毎日の課題とは別に適宜、家庭学習についても取り組んでおります。ご家庭でも日頃から子供たちへの励ましや答え合わせなどご協力ありがとうございます。

③　保護者との連携に関して

１１．学校は、家庭への連絡や意思疎通を行っている。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない
今年度（前年度）	21(40)	65(41)	13(14)	0(2)
総合変化	87(81)		13(16)	

１３．学校は、学校の教育活動や子供の様子について情報提供を行っている。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない
今年度（前年度）	18(33)	66(48)	16(15)	1(2)
総合変化	83(81)		17(17)	

【設問１１、１３回答共通】子どもが安心・安全な環境のもと、心身ともに健やかに成長していくためには学校と家庭の連携が欠かせません。日頃の情報共有はもちろん、特にお子様の学校での様子の変化やトラブルなどがあった際には、その都度保護者の皆様に連絡し、連携しながら対応に努めてまいります。昨年度より、電話での連絡が１７時までになったことを鑑み、今まで以上に学校からの積極的な発信を心がけていきます。また、さくら連絡網を活用し、迅速かつスムーズな連絡ができるよう ICT を使用した連絡も進めてまいります。学校 HP でも、行事や活動等の様子を不定期ではありますが載せておりますので、ぜひご覧ください。

④　生徒指導・生徒理解・教職員に関すること

７．子供は、家庭や地域であいさつができている。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない
今年度（前年度）	25(35)	52(45)	22(15)	1(4)
総合	77(80)		23(19)	

多くの児童が「あいさつができている」と家庭や地域から思われているということは大変素晴らしいことです。場所を問わず、自分からあいさつする姿をよく見かけます。今後も、日頃の学級指導や生活目標の重点目標として取り組んでいきます。また、保護者や地域の方々にもＰＴＡ活動などを通してご協力いただきながら、藤白台小地区全体で児童が「あいさつができる子」を目指して努めていきます。

⑤　学校生活・人権教育に関すること

3．学校は一人ひとりを大切にする学校づくりに取り組んでいる。

%	A 思う	B 少し思う	C あまり思わない	D 思わない
今年度（前年度）	15　(29)	72　(51)	12　(11)	1　(3)
総合	87　(80)		13　(14)	

4．学校は、心の教育・いじめ防止に積極的に取り組んでいる。

%	A 思う	B 少し思う	C あまり思わない	D 思わない
今年度（前年度）	17　(36)	72　(48%)	9　(10)	1　(2)
総合	90　(84)		10　(12)	

【設問３、４回答共通】児童が安心して通える学校の推進のために、児童一人ひとりの個性を尊重し、日々の教育活動の中で、活躍できる場の設定や、寄り添って話を聴くことができる場の確保に引き続き努めてまいります。その他、学期に１度「こころとからだのアンケート」を実施しております。アンケートの結果をもとに実態を把握し、解決に向け対応しています。引き続き、教職員間での情報共有を徹底し、一人ひとりを大切にする学校づくりに取り組みます。上記の結果は、本校で行っている「こころとからだのアンケート」や、トリプルチェンジ、デイケンなどの取組が、保護者のみなさまにとって、より鮮明になったと考えています。心の教育・いじめ防止に向けた取組を６年間継続して行うことと、日々の生活の中で学習を活かした声掛けを行い、児童の意識を定着させていくことでより効果があると考えています。

⑥　危機管理・施設管理に関すること

9．学校の施設・設備は学習環境において満足できる。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない
今年度（前年度）	12(24)	69(45)	19(21)	1(7)
総合	81(69)		19(28)	

学校の施設・設備が学習環境において「満足できると思う、少し思う」の意見が前年度に比べて12%増えています。老朽化が進んでいた校舎が工事により明るく修復されたことによって、より安全に安心して過ごせる学習環境になりました。しかし一方で、20%近くの人が「満足できるとあまり思わない、思わない」と感じています。どの施設・設備に課題があるかを今後も調査し、改善していく必要があります。

１０．学校は、災害や緊急の事態に対応について、子供や保護者に周知している。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない
今年度（前年度）	29(44)	65(45)	6(8)	0(0)
総合	94(89)		6(8)	

災害時や緊急時の対応について、非常時の対応についてパワーポイントなどを活用した事前・事後指導をふくむ学級指導を行い、教職員間でも緊急時を想定した訓練を行っています。今後も地震や火災、不審者侵入時、警報発令時等の緊急時を想定した訓練を定期的に実施し、児童の緊急時への意識をこれまで以上に高く維持していきます。また有事の安全確保のため、引き取り訓練、学年ごとの下校訓練等を実施するとともに、緊急時の対応について本校ホー ムページやさくら連絡網などを活用して、より分かりやすく確実にお伝えできるように努めていきます。

１７．学校は、個人情報の扱いに気を付けている。

%	A 思う	B 少し思う	C あまり思わない	D 思わない
今年度（前年度）	35%　(63%)	62%　(30%)	3%　(2%)	0%　(1%)
総合	97%　(93%)		3%　(3%)	

個人情報袋を活用し、扱いには、十分気を付けております。保護者の皆様におかれましても、参観や行事等の写真・動画の撮影の制限にて、ご理解ご協力ありがとうございます。

⑦　その他

8．運動会などの学校行事は、楽しく参加できるよう工夫されている。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない
今年度（前年度）	35(56)	56(35)	7(7)	1(1)
総合	92(91)		8(8)	

12．子供について困ったことや悩み事があったときに本校職員に相談できる。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない
今年度（前年度）	21(31)	65(36)	13(18)	1(7)
総合	86(67)		14(25)	

昨年度に比べ、２割程度多くの保護者の皆様に肯定的な回答を頂きました。子どもたちが学校でも家庭でものびのびと育っていくためにも、子育てについて困ったことや悩み事があったときは、いつでもすぐにご相談いただければと思います。また、担任だけではなく、学年、養護教諭、生徒児童加配教員、管理職、さらには SSW（スクールソーシャルワーカー）や SC（臨床心理士）とも連携しております。ご相談事がございましたら、どの職員でも結構ですので、お電話、お手紙、連絡帳等でお知らせください。学校全体がチームとして、丁寧な対応に努めてまいります。

１４．子供の学校での学習の様子や生活の様子を知っている。（ノート、子供の話などから）

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない
今年度（前年度）	13(31)	58(52)	27(13)	1(3)
総合	72(83)		28(16)	

今後も学校での様子を知っていただけるよう、学校だより・学年 HP 等にて学習の様子や取り組みを発信していきます。学級通信につきましては、学級担任に一任しています。クラスによる違いがありますが、ご理解のほどお願い致します。授業のノートやワークシートには、お子様の学習の過程が記されています。ご家庭でもノートや制作物をぜひ見ていただき、お子様との会話のきっかけにしていただければと思います。

１５．授業参観などには、よく参加している。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない
今年度（前年度）	63(83)	34(13)	2(2)	1(1)
総合	97(96)		3(3)	

児童数の増加・改修工事・気象状況などで形や時期を変え実施している行事もありましたが、今後も多くの保護者の方々に子供たちのがんばっている姿をご覧いただけるよう、よりよい形を検討していきたいと思います。

その他タブレットについて（自由記述より）

ご家庭により、それぞれ運用にかかわっての推進的、否定的ご意見をいただきました。タブレットは「子供たちの学習道具」と位置づけ学習の中で活用しています。学年や学級からの連絡にかかわるタブレットの活用につきましては、状況に応じて活用するなど、クラスによる差をなくすよう努めてまいります。

◎たくさんのご意見および励ましのお言葉をいただき、ありがとうございました。ご意見に対するすべての回答を掲載しておりませんが、いただいたご意見、励ましのお言葉はすべて教員で共有しております。多数いただいたご意見すべてにお応えすることはできませんが、真摯に受け止め、今後の教育活動に活かしてまいります。また、分かりにくい点や質問などは、遠慮なく学校までお問い合わせください。

今後ともより良い教育活動のためにご協力よろしくお願いします。